

### 3. 企画展示事業（平成26年度の展覧会）

#### 第67回企画展「広重の旅 浮世絵・近江・街道」の結果について

1. 会 期 平成27年7月25日（土）～8月30日（日）[32日間]
2. 会 場 大津市歴史博物館 企画展示室A
3. 主 催 大津市、大津市教育委員会、大津市歴史博物館、京都新聞  
後 援 NHK大津放送局、BBCびわ湖放送、エフエム滋賀
4. 観覧料 一般500円（400円）高大生300円（240円） 小中生200円（160円）
5. 展示総数 254件
6. 入館者数 4,878人（7月：6日間722人、8月：26日間4,156人） 1日平均152人  
有料観覧者数3,032人
7. 関連講座等
 

8/1（土）	広重の浮世絵にみる様々な摺り 竹中健司（竹中木版竹笹堂五代目摺師）	131人
8/8（土）	実演！摺師による浮世絵版画の多色摺り 森愛鐘（竹中木版竹笹堂摺師）	109人
関連講座参加者合計		240人
8. 図録等の販売実績
 

展示解説図録 A4版32頁 700円	504冊（10月末時点）
--------------------	--------------

#### 9. 展覧会の成果と問題点

##### 【内容・構成面】

##### ・広重がたどった街道を俯瞰する

東海道五十三次全体を、東海道名所図屏風や江戸長崎往還図といった作品で、おおまかに把握してもらいつつ、広重の浮世絵作品の人物東海道や狂歌入り東海道によって、日本橋から京までの様々な宿場を紹介した。

##### ・近江の街道と広重

大津から土山までの、近江東海道の各宿場について、保永堂板東海道・狂歌入り東海道・行書東海道・隸書東海道・人物東海道・葛吉板東海道など、広重が手がけた様々なバージョンの東海道揃物作品によって、広重が様々な視点で捉えた宿場の姿を紹介した。

##### ・近江の名所と広重

東海道五十三次以外に、生涯にわたって広重が数多く手掛けた近江八景や諸国六玉川などを紹介した。

##### ・広重イチオシ 大津宿おススメどころ

大津宿を描いた広重作品を10点ピックアップして、大津宿の絵図（パネル）のポイントに紐でつなげた。彼が選んだ絶景ポイントやご当地名物店が、どの場所からの景観であるのか分かりやすく示した。

##### ・広重のモノグラム「ヒロ印」

広重は、片仮名の「ヒ」と「ロ」を図形とした商標のような印を用いた。この、モノグラムの先駆けともいえる「ヒロ印」を、巧みに宿場の景観に潜り込ませて楽しんだ。それらシークレット「ヒロ印」の数々をパネルで紹介。

##### ・東海道五十三次・近江八景にみる広重の様々なバージョン解説

広重は生涯にわたって東海道五十三次揃物や近江八景物を手がけた。その数は、東海道で40種弱、近江八景は27種にのぼった。それらのうち、代表的なシリーズを版元紹介とともに解説した。

##### 【広報面】

- ・関西Lマガジン社発行のムック本である「しが本」で採り上げていただいた。
- ・7月末から8月にかけて、全般的に新聞記者は、戦後70年報道に注力しており、広重展への取材は少なかった。
- ・京都新聞では、特集紙面と美術欄での展覧会紹介記事の掲載があった。連載はなかった。
- ・NHKが大坂放送局扱いで、関西エリアで広重展の紹介をしてくれた。その周知効果は高かった。

##### ・【集客面】

- ・小中生の来館が149人にのぼり、想定を上回る入場者数となった。会期中に開催された、浮世絵ネタを扱ったワークショップからの流れで入館者数が伸びたと思われる。今後、ワークショップ参加者の殆どの小中生が観覧してくれるようなPRを工夫したい。
- ・広重の旅展の図録は、504冊の売り上げがあった。これは当初目標の650冊を下回った。一方で、近江八景展

の図録が会期中、161冊の売上げを記録した。これは、来館者の印象が、東海道五十三次のみならず、近江八景作品に対しても強かったことを物語っている。展覧会関連図録の販売実績数は、広重の旅展図録と近江八景展図録を合計して665冊となった。

#### 10. 今後について

- ・草津市からの多数の出品によって成立した展示であった。本展の展示構成が早い段階で決まっていれば、草津市や草津市立草津宿街道交流館、草津宿本陣との協議を進め、特別協力のような形で、連携できた内容ではあった。今後、さらに発展した広重展を開催する時に、ぜひ連携したい。

#### 《アンケート（抄）》

- ・比良暮雪の写真の撮影者です。ご採用頂き、ありがとうございます。（大阪府60代 男性）
- ・前もって絵の見方を知らせてもらい、よかったと感じた。（大津市70代 女性）
- ・改めて浮世絵の良さが判りました。江戸時代にも拘わらず、絵の配慮、色摺り等々、貴館としてこれまでよく集められたと思います。（大津市70代 男性）
- ・大津百町の地図と描いた場を示したパネルは良かった。（大津市40代 男性）
- ・自分の名（ヒロ印）を絵に入れる etc. 少し茶目っ気もあった方だと初めて知りました。（大津市50代 女性）
- ・今の時代と違ってびわ湖の広さを感じました。雨の描写がすごかったです。（栗東市60代 女性）
- ・大津の町の歴史的価値を再認識しました。（大津市80代）
- ・内容が豊富でパネルも判りやすく楽しく鑑賞させてもらいました。（暗くて判りづらいコーナーもありましたが、全体的には保存のためいいのではないのでしょうか。）（京都市60代）
- ・もともと歌川広重が好きなのですが、思っていた以上に作品があったことと、初めて見るものも多かったので大満足でした。ヒロ印をピックアップされていたのも面白かったです。機会があればもう一度見に来たいと思います。また歌川広重の企画展をして頂けると嬉しいです。ありがとうございました。（大津市30代 女性）
- ・だいたいわかっていたが、あらためて、大変勉強になったと思う。（大津市80代 男性）
- ・TVでの旅番組の様でびっくりいたしました。（大津市70代 女性）
- ・版元の違う同じ題材（宿場）の浮世絵がよかった。（こういう見せ方はあまりないので）（彦根市50代 男性）
- ・すばらしかったです。広重ファンになりました。（大津市60代 男性）